

需要動向調査 消費者向け商品・サービス(BtoC)に対する需要調査
平成 28 年 9 月調査報告 丸森町商工会

(丸森町消費者動向アンケート調査結果の要約)

アンケート回答結果のまとめ

1. 収集期間・収集方法等

- ・ 八雄館来訪者に対するアンケート実施：H28 年 9/30、10/5、10/7
- ・ その他アンケート実施：H28 年 9/16～9/30 まで 70 名

2. 調査数

- ・ 男性 62 名、女性 98 名 計 160 名
- ・ 非高齢者（60 歳未満）102 名、高齢者（60 歳以上）52 名、無回答 6 名

i. 日用品販売、生活密着型サービス調査

● 買物動向や意識（中心選択項目を表示）

商品分類	頻度 (問 3)	買物場所 (問 4)	場所選択理由 (問 5)	買物の不満 (問 6)
① 食料品	2. 週に二回以上	2. 町内スーパー	1. 自宅から近い	5. 品揃えが少ない
② 日用雑貨・日用衣料品など	3. 週に一回程度	2. 町内スーパー	6. 品揃えがよい	5. 品揃えが少ない
③ 婦人服・紳士服・靴・かばんなど	4. 月に一回程度 5. 二・三ヶ月に一回程度	4. 町外	6. 品揃えがよい	1. 店が遠い 5. 品揃えが少ない
④ 家電・家具・インテリア用品など	6. 半年に一回程度 7. 年に一回程度	4. 町外	6. 品揃えがよい	1. 店が遠い
⑤ 外食	4. 月に一回程度	4. 町外	5. 品質・鮮度がよい	1. 店が遠い
⑥ 理容・美容	4. 月に一回程度 5. 二・三ヶ月に一回程度	1. 町内個人店舗 4. 町外	1. 自宅から近い 9. 接客サービスがよい	1. 店が遠い

● 生活サービスの希望(問 7)

順位	1	2	3	4	5	6	7
回答比率	31.9%	19.4%	13.8%	10.6%	9.4%	8.8%	4.4%
希望サービス	交歓場所 (喫茶・軽食等)	健康維持	教育学習 (学習塾・習い事)	食事配達	娯楽	買い物代行	託児所

ii. 特産品調査

- 特産品（問12～問14）

・特産品との認識率

順位	1	2	3	4	5	6	7	8
回答比率	40.0%	26.9%	25.0%	11.9%	7.5%	3.8%	3.1%	1.3%
食品関係	たけのこ	へそ大根	干柿	米	梅干等加工品	味噌	凍豆腐	ヤーコン

順位	1	2	3	3	5	6	7
回答比率	39.4%	18.1%	9.4%	9.4%	7.5%	6.3%	1.9%
食品関係以外	和紙	まゆ加工品	わら細工	竹炭	つる細工	竹細工	織物

順位	1	2	3	4	5
回答比率	47.5%	21.3%	16.9%	6.3%	0.6%
購入頻度	1年に1回	半年に1回	2～3月に1回	月に1回	月に数回

順位	1	2	3	4
回答比率	38.8%	25.0%	15.6%	11.9%
購入価格	500円～1,000円	1,000円～2,000円	2,000円以上	500円以下

iii. 住宅維持管理調査

- 住まいの計画（問8～問11）

順位	1	2	2	4	5	5
回答比率	18.8%	4.4%	4.4%	3.1%	2.5%	2.5%
計画の種類	修理・改装	増改築	水道・電気工事	新築	外装	庭

順位	1	2	3	4
回答比率	9.4%	8.8%	4.4%	1.9%
計画時期	2～3年後	4. 決めていない	1年以内	5年後

順位	1	2	3
回答比率	17.5%	10.6%	2.5%
業者選択	町内業者	決めていない	町外業者

アンケート設問ごとの回答結果の要約

<回答者の属性>

問1. 回答者(該当する番号に○を付けてください)

・性別・年齢

年齢区分 性別	非高齢者(～59)	高齢者(60～)	無記入	計 (人)
1. 男性	43	19		62
2. 女性	59	33	6	98
計(人)	102	52	6	160

・職業

1. 会社 員	2. 公務 員・団体 職員	3. 自営 業	4. 専業 主婦 (夫)	5. パー ト・アル バイト	6. 学生	7. 無職	8. その 他	無記入	計 (人)
15	59	31	23	15	0	13	1	3	160

問2. 世帯の状況(該当する番号に○を付けてください)

・住まいの地区

(人)

1. 丸森	2. 金山	3. 筆甫	4. 大内	5. 小斎	6. 舘矢 間	7. 大張	8. 耕野	9. 角田 市	10. 仙南	11. 県内	12. 県外	計 (人)
64	7	1	18	8	20	11	3	12	14	1	1	160

・家族構成

(人)

1. 1世代(夫婦)	2. 2世代(親子等)	3. 3世代(親子孫等)	4. 独り住まい	無回答	計 (人)
34	81	32	12	1	160

- 問3-問14の回答比率等は全アンケート回答者に対する結果としています。

<買物動向や意識>

問3. お買物などをするのは、どのくらいの頻度ですか

頻度 商品分類	1. 毎日	2. 週二回以上	3. 週一回程度	4. 月に一回程度	5. 二・三ヶ月に一回程度	6. 半年に一回程度	7. 年に一回程度	8. 利用しない
①食料品		◎						
②日用雑貨・日用衣料品など			◎	○				
③婦人服・紳士服・靴・かばんなど				◎	◎			
④家電・家具・インテリア用品など						◎	◎	
⑤外食			○	◎	○			
⑥理容・美容				◎	◎			

◎：最大回答比率区分、○：最大に次ぐ回答比率区分

- ・男性、女性で大きな差は見受けられない。
- ・高齢者、非高齢者で格別大きな差は見受けられない。

問4. お買物などをするのは、主にどのようなところですか(商品分類ごとに1つ)

買物場所 商品分類	1. 町内個人店舗	2. 町内スーパー	3. 町内コンビニ	4. 町外	5. 移販販売	6. 通販販売・ネット販売	7. 利用しない
①食料品		◎		○		△ (高齢者)	
②日用雑貨・日用衣料品など		◎		○		△	
③婦人服・紳士服・靴・かばんなど				◎		△	
④家電・家具・インテリア用品など				◎		△	△
⑤外食	○			◎			
⑥理容・美容	◎			◎			

◎：最大回答比率区分、○：最大に次ぐ回答比率区分、△：◎、○以外で有意の回答区分

- ・回答者属性による差
- ・⑥理容・美容において、男性は町内中心、女性はやや町外が多い。
- ・高齢者は相対的に全て町内の利用が大きい。

問5. お買物などをする時に、主にどのような理由でお店を選びますか（3つまで）

選択事由 商品分類	1. 自宅から近い	2. 用事 について (通勤・通院等)	3. 駐 車場が 広い	4. 営 業時 間が 長い	5. 品 質・鮮 度が よい	6. 品 揃え がよ い	7. 流 行品 が多 い	8. 価 格が 安い	9. 接 客サ ービ スが よい	10. 配 達し てく れる	11. 店 に信 用 があ る
①食料品	◎	○	○	△	○	○		○			
②日用雑貨・日 用衣料品など	○	○	△			◎		○			
③婦人服・紳士 服・靴・かばん など	△		△			◎	○	○			△
④家電・家具・ インテリア用品 など						◎		○		△	△
⑤外食	△	○	△	△	◎	△		△	○		△
⑥理容・美容	◎							△	◎		○

◎：最大回答比率区分、○：最大に次ぐ回答比率区分、△：◎、○以外で有意の回答区分

・回答者属性による差

・③婦人服等で、品ぞろえ以外では、男性は価格重視、女性は流行品重視。

・高齢者は「1. 自宅から近い」が選択理由として幅広い。

問6. お買物などで困っていること、不満に思っていることは何ですか（複数回答いくつでも可）

・全体として「店が遠い」、「品揃えが少ない」との回答が多い。（対象ごとは下記）

不満事由 商品分類	1. 店が 遠い	2. 交 通手 段が ない	3. 駐 車場 がな い・狭 い	4. 重 い物 が持 てな い	5. 品 揃え が少 ない	6. 品 質・鮮 度が 悪い	7. 接 客対 応が 悪い	8. 価 格が 高い	9. 希 望通 りにな らない
①食料品	○				◎	△		○	
②日用雑貨・日 用衣料品など	○				◎			△	
③婦人服・紳士 服・靴・かばん など	◎				◎			○	
④家電・家具・ インテリア用品 など	◎				○			○	
⑤外食	◎		△		○				
⑥理容・美容	◎		△					○	

◎：最大回答比率区分、○：最大に次ぐ回答比率区分、△：◎、○以外で有意の回答区分
 回答者属性による差

- ・価格に対する不満は男性の方が相対的に大。女性は品ぞろえ、サービス等に対する不満が相対的に大きい。
- ・高齢者は「2. 交通手段」に関する不満が相対的に大。また「9. 希望」のものが手に入らない不満も相対的に大きい。

<生活サービスの希望>

問7. どのようなサービスを希望しますか（重複回答いくつでも可）

順位	回答比率 (全体比)	希望サービス	希望が多い属性
1	31.9%	交歓場所（喫茶・軽食等）	中でも非高齢者や女性に希望が多い。
2	19.4%	健康維持	中でも女性や高齢者にやや希望が多い。
3	13.8%	教育学習(学習塾・習い事)	非高齢者や女性に希望が多い。
4	10.6%	食事配達	高齢者に希望が多い。
5	9.4%	娯楽	非高齢者や男性に希望が多い。
6	8.8%	買い物代行	男性や高齢者に希望が多い
7	4.4%	託児所	女性や非高齢者の希望がほとんど

<住まいの計画>

問8. 今後、お住まいについて計画していることがありますか(該当する全てに○)

順位	回答比率 (全体比)	計画対象	属性による差（相対的に）
1	18.8%	修理・改装	中でもやや女性に希望が多い。
2	4.4%	増改築	男性や高齢者に希望が多い。
2	4.4%	水道・電気工事	男性や高齢者に希望が多い。
4	3.1%	新築	女性や非高齢者に希望が多い。
5	2.5%	外装	高齢者や男性に希望が多い
5	2.5%	庭	非高齢者や男性に希望が多い。

問9. 計画のある方に伺います。在宅介護の設備を計画していますか。

(%は計画のあるなしに関わらず回答総数に対する比率)

(前問とほぼ同じ回答結果)

問 10. 計画のある方に伺います。計画されている予定は、いつですか

(%は計画のあるなしに関わらず回答総数に対する比率)

順位	回答比率 (全体比)	計画の予定	回答が多い属性 (比較的)
1	9.4%	2～3年後	男性や高齢者に回答が多い。
2	8.8%	4. 決めていない	男性や非高齢者に回答が多い。
3	4.4%	1年以内	女性や非高齢者に回答が多い。
4	1.9%	5年後	高齢者に回答が多い。

問 11. 依頼するとすれば、どこに発注しますか

(%は計画のあるなしに関わらず回答総数に対する比率)

順位	回答比率 (全体比)	計画の依頼業者	回答が多い属性 (相対的に)
1	17.5%	町内業者	男性や高齢者に回答が多い。
2	10.6%	決めていない	男性や非高齢者に回答が多い。
3	2.5%	町外業者	男性や非高齢者に回答が多い。

<特産品>

問 12. 丸森町の特産品といえば、なにとおもいますか (最も重要なもの1つ)

順位	回答比率 (全体比)	特産品 (食品) の種類	回答が多い属性 (相対的に)
1	40.0%	たけのこ	高齢者に回答が多い。
2	26.9%	へそ大根	女性に回答が多い。
3	25.0%	干柿	特段回答に差はない。
4	11.9%	米	男性や非高齢者に回答が多い。
5	7.5%	梅干等加工品	女性や高齢者にやや回答が多い。
6	3.8%	味噌	女性や高齢者に回答が多い。
7	3.1%	凍豆腐	女性や高齢者に回答が多い。
8	1.3%	ヤーコン	非高齢者に回答が多い。

順位	回答比率 (全体比)	特産品 (食品以外) の種類	回答が多い属性 (相対的に)
1	39.4%	和紙	女性に回答が多い。
2	18.1%	まゆ加工品	女性や非高齢者に回答が多い。
3	9.4%	わら細工	女性や高齢者に回答が多い。

3	9.4%	竹炭	男性や高齢者に回答が多い。
5	7.5%	つる細工	女性や高齢者に回答が多い。
6	6.3%	竹細工	男性や高齢者に回答が多い。
7	1.9%	織物	女性にやや回答が多い。

問 13. 特産品の購入頻度は、どのくらいですか。(1つに○を付けてください)

頻度区分	1. 月に数回	2. 月に1回	3. 2~3月に1回	4. 半年に1回	5. 1年に1回
順位	5	4	3	2	1
回答比率(全体比)	0.6%	6.3%	16.9%	21.3%	47.5%

・女性の方が男性より購入頻度がやや高い。

問 14. 特産品一品の購入価格は、どのくらいですか。(1つに○を付けてください)

価格帯区分	1. 500円以下	2. 500円~1,000円	3. 1,000円~2,000円	4. 2,000円以上
順位	4	1	2	3
回答比率(全体比)	11.9%	38.8%	25.0%	15.6%

・性別、年齢との強い関連は見受けられない。

<町内事業所や商工会への意見・要望(抜粋)>

・男性の意見・要望

角田市のほろ酔い祭りみたいな行事があると楽しいと思います。
若い人がもっと喜ぶような食事処があると良い。ハンバーグ、ピザ等の店
花の展示会を多く開催して欲しい。イベントの広告を大河原までいれて欲しい。
直売所のように商品を選べる場所は利用している。
居酒屋を開店して欲しいです。

・女性の意見・要望

軽食喫茶店等があると良い
公衆トイレが増えると良いと思う。
八雄館をもっと活性化して欲しい。八雄館等が移動販売車をだしてくれるとうれしい。
子供を連れて入れる外食先が増えると良い。子供用椅子を置いていない。スーパー等でもオムツを交換できる場所が欲しい。
若い人も行きたくなるような雰囲気のお店づくりをしていただけたら嬉しいです。
外食産業は数も増え町外の方も喜んでいきます。
丸森の特産品が何となく物足りない気がします。
祝日休日に店を閉めていると町内が寂しい印象がある。